

July 2018

だい 29 号
第29号

はつこうびへいせいねんがつにち
発行日 平成30年7月1日

はつこうせきにんしやよしおかひろゆき
発行責任者 吉岡 宏幸

ふれあい

しゃかいふくしほうじん ほっかいどうこうえいしゃ
社会福祉法人 北海道宏栄社



ひょうだい あめ にじ
「表題：雨と虹に」
え たかはし かずふみ
画：高橋 一文

もくじ

- | | |
|------------------------------------|---------------------------------------|
| ● 社会福祉法人北海道宏栄社 基本理念 2～3頁 | ● あんかけ焼きそば夕食会／内部研修 9頁 |
| ● 経営改善の取り組み 4～5頁 | ● 平成30年度事業計画・平成29年度決算 10頁 |
| ● リスクアセスメントの取り組み／手話、点字の取り組み ... 6頁 | ● 新利用者さん・新職員の紹介／表紙について／編集後記 11頁 |
| ● 就職決定／事業部の紹介 7頁 | ● 各施設のご案内／宏栄社の所在地／施設の利用状況 12頁 |
| ● 想いDEフォト 8頁 | |

つなぐ・つなげる・つながっていく ～「ひと」と「ひと」をつなぐしあわせ～

「つなぐ」

ほっかいどうこうえいしゃきてんちいきしゃかい
北海道宏栄社を起点として、地域社会をつなぎます。

「つなげる」

ちいきしゃかいむすやくわりせっきょくてきにな
地域社会を結ぶ役割を積極的に担います。

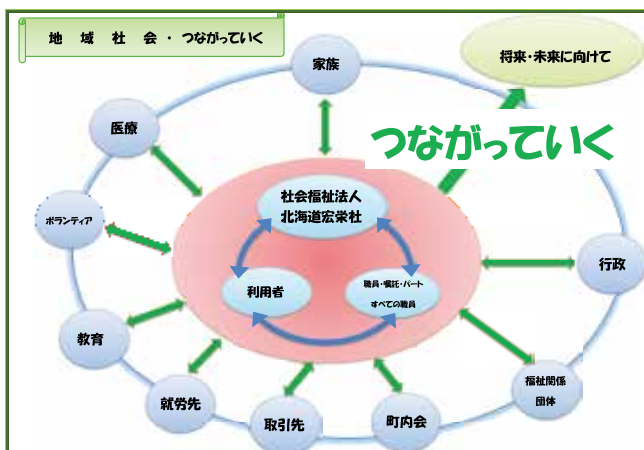
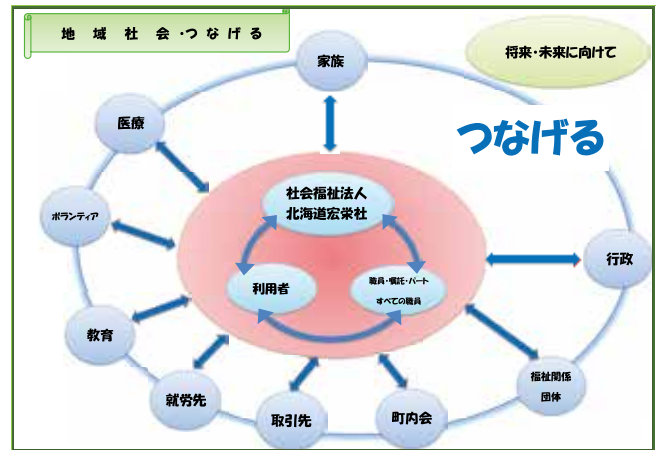
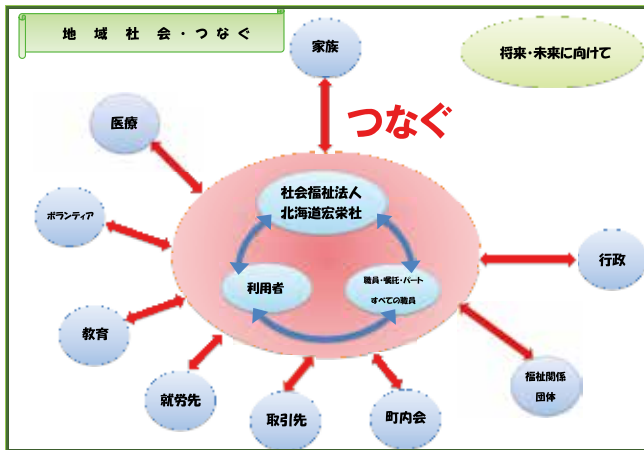
「つながっていく」

しょうらいみらいむおしんこうけいつづ
将来、未来に向けての終わりなき進行形であり続けます。

ほっかいどうこうえいしゃめざ
北海道宏栄社が、これまで目指してきた
しょうひとひとともいききょうせいしゃかいけいしょう
障がいのある人たちとそうでない人たちが共に生きる共生社会を継承し
～「ひと」と「ひと」をつなぐしあわせ～を追求します。

【私たちの約束】

- 私たちは、利用者の権利擁護がすべての基本と考えます。
 - ・利用者の自己決定を尊重し、利用者の幸せを追求し実現します。
 - ・利用者主体の支援をとおして、利用者の可能性を最大限に引き出します。
 - ・虐待防止、差別解消を徹底することを使命と考えます。
- 私たちは、働く人すべての環境を充実させ、基本理念の実現を目指します。
 - ・働く人すべての心身の健康を大切にします。
 - ・働きやすい職場環境を作ります。
 - ・利用者支援の質の向上につながる人材育成を図ります。
- 私たちは、地域社会とのかかわりを大切にします。
 - ・地域に根ざした福祉施設として、中心的な役割を担います。
 - ・地域の中で、社会貢献活動に努めます。
 - ・すべての人が共に生きる社会の実現に寄与します。



【策定取り組みを振り返って】 (ワーキンググループB)



北海道宏栄社では、今日まで経営理念として「共に生きる社会の実現」を掲げ、障がいのある人々とそうでない人たちが、共に生きる「共生社会」の実現に向けて努力してきました。

そしてこの度、この歴史を受け継ぎ、新たに法人としての基本理念及び行動指針（私たちの約束）を策定しました。

策定にあたり、我々ワーキンググループBは、課題を抽出し、検討を重ね、管理職からなる統括グループから北海道宏栄社に対しどのような思いを持っているか聴き取り、働く人すべてにアンケートを行い、それから多くの人の思いや意見を取り入れていきました。そして見出したキーワードが「つなぐ」です。

この「つなぐ」を核にして、わかりやすい言葉、伝わりやすい表現を意識し、原案を策定し、統括グループや理事長へプレゼンを行い、検討や意見交換、何回もの見直しを経て、最終的な「基本理念」「私たちの約束」が形になり、5月の理事会で決定をいただきました。

北海道宏栄社の新たな歴史のスタートに関与できて、嬉しい思いでいっぱいです。

経営改善の取り組み

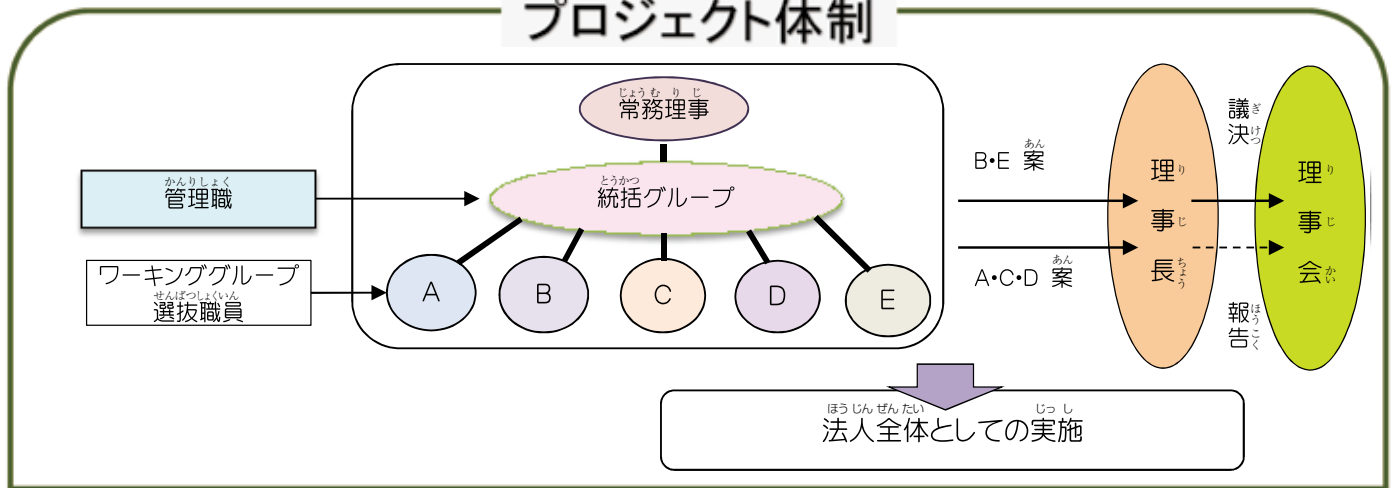
今日まで北海道宏栄社は、様々な経営改善に取り組み、より良い法人にするため邁進してきましたが、次の段階へ進むため、経営改善会議を設置しました。

このタイミングで、私たちが現状を見据えて宏栄社の未来のためにやらなければならないことは何か、その課題をピックアップし、法人全体で組織的に対応していこうというものです。

平成29年度より、管理職で構成する統括グループの下に、課題毎に係長以下の選抜職員を基本とするワーキンググループを置き、各職場から多くの職員が参画して活動しております。

	項目	必要な理由	期待される効果
A グループ	重度障害者受入体制の整備	利用者の高齢化による、複合的な支援・ケアの必要性の増大	複合的支援を行う受入体制の整備による、 ①現利用者のQOLの向上 ②法人競争力の強化 ③利用者数・収入の安定的確保
B グループ	法人基本理念の策定	法人個性の不明瞭による、 ①組織の結束力の弱さ (職員のモチベーションの低下) ②競争力の弱さ	法人個性の明確化による、 ①組織の結束力の強化 (職員のモチベーション向上) ②競争力の強化 (具体戦略への展開)
C グループ	工場設備・機器の更新計画の策定	更新計画の未整備による、 ①突発時の生産体制の支障 (=収入減) ②単年度コストの増大	計画的更新整備による ①生産体制の安定 (=収入確保) ②コストの平準化
D グループ	工場生産体制の見直し	①パートタイマー新規採用の難航 ②業務量の不均等 (→コスト・生産効率の悪さ)	パート採用方法・全体の人員配置等、生産体制の見直しによる、生産効率の向上 (①業務量の平準化②全体のコストダウン)
E グループ	防災計画の見直し	策定時からの時間経過による ①既存計画と実状の乖離 ②土砂災害対策等追加の法的要請	最新内容での危険対策整備による、利用者・職員の安全確保

プロジェクト体制



お知らせ

Eグループに与えられた課題

●防災計画の見直し



<必要な理由>

・策定時からの時間経過による、

- ① 既存計画と実状との乖離
- ② 土砂災害対策等追加の法的要請

<期待される効果>

最新内容での危険対策整備による、
 火事、地震、土砂災害時の
 利用者・職員の安全確保



防災計画の見直し



非常災害対策計画と避難確保計画を加え、新たに防災管理規程を制定しました。

小樽市防災課、小樽市消防の方々に協力をしていただき、実状に合った防災計画となりました。

今後は、防災計画に沿って、避難訓練（今回から、地震、火災訓練以外に、土砂災害避難訓練も実施します）、防災教育、防災点検を実施していきます。



5月29日（火）に実施した防災教育

リスクアセスメントの取り組み



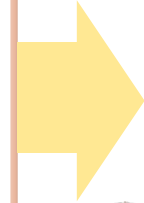
リスクアセスメントとは？

クリーニング工場では、職場内での潜在的な危険や有害性を見つけ出し、未然に防ぐための取り組みを行っております。

これは、安全衛生委員会で事故防止に関する協議をした際に、リスクアセスメントが大変有効であることから始めた取り組みで、クリーニング工場での作業について、どんな危険がかかっているかを抽出し危険度を測定し、その危険度を共有することによって事故防止を図るものです。

これまで実施した取り組み

要因	起こりうる危険性	事故防止対策
寝具1階でピロケースを手流しをしている時に、受け取る側のベルトにピロケースが挟まって流れてこない。機械を止めず手で取ることがある。	骨折及び手や指等を切断する可能性	時間のあるなしを問わず詰まりや狭まって流れてこない場合はすぐに機械を止め対応する。
工場内を走る人がいる	打撲・骨折	朝礼での注意



状況に応じてしっかりとした対策を組むことで、事故を未然に防ぐことができます。また、安心して作業を行うことができます。



手話、点字の取り組み



平成28年4月から「障害者差別解消法」が施行されました。この法律は障がいのある人に「不当な差別的取り扱い」を禁止し「合理的配慮」を行うことを通じて「共生社会」を実現することを目指しています。「合理的配慮」の中には、言語、手話、点字、拡大文字、筆談、ジェスチャー等、様々な手段を用いてコミュニケーションについて配慮していくこととなります。

宏栄社では手話や点字を今まで以上に活用できるよう取り組みをしています。点字専用の掲示板を作り、沢山の必要な情報を発信できるように努めています。また、手話についても学びの機会を作り、手話通訳ができる職員を増やしていけるような態勢を作っています。



利用者朝礼



工場朝礼

しゅうしょくけつてい 就職決定!!

たくちしげる 田口茂さんがシダックスフードサービス株式会社に就職し、平成30年4月16日より小樽市立病院の厨房に配属されました。



たくち しごと たい ひとこと 田口さんから仕事に対して一言

おお なべ も 大きな鍋を持ちながら洗う作業をしていますが、まわりの職員がサポートしてくれるのでたのしく仕事をしています。たいへん大変なこともありますが「仕事」は楽しいという気持ちを持って頑張っています。

しゅうろうたんとうしゃ たくち ～就労担当者から田口さんへ～

しゅうしょく 就職おめでとうございます。じっしゅう ときから いっしょうけんめいとく 就職おめでとうございます。実習の時から一生懸命取り組んでいましたね！本当に就職が決まって良かったです。つぎ もくひょう しごと なが つづ 次目標は仕事を長く続けることだと思えます。これからもみまも 見守っていきますので頑張ってくださいませ！！



じぎょうぶ しょうかい 事業部の紹介

がつ じんじいどう 4月の人事異動により、事業部の体制が変更になりましたので、紹介します



じぎょうぶちやう やりみずひろみつ
■事業部長 鎗水広光

このたび、小林前部長の
後任として事業部長を命じ
られた、鎗水です。

これまで、営業1課長
として、ホテルなどクリーニング関連業務を
中心に、プランを立て行動をしていました
が、これからは、福祉事業での利用者さんの
状況に合ったサービス提供や支援の充実を
図るとともに、クリーニング工場を含めた
事業部全体の舵取りをし、北海道宏栄社が更
なる発展が出来るよう進んでいきたいと考え
ております。

みなさんに、教えを請うことや不慣れな
部分もありますがお力添えをいただきたいと
思っております。新たな気持ちで全力を尽く
す覚悟です。



えいぎやう かつやう はやかままさし
■営業1課長 早坂雅志

4月より工場から営業に異動となり、
困惑しながら日々を送っています。周
りの皆さんに迷惑をかけていますが、
前向きに努力しますので、よろしくお
願います。



えいぎやう かつやう つしまよしみつ
■営業2課長 対馬義満

病院・施設等の営業を担当していま
す。これからも営業1課と協力し合
い事業部を盛り立てて行けるよう
頑張っています。



かつやう おかおとまさとも
■クリーニング課長 岡音昌智

4月から1課・2課を統括すること
になりました。作業や工場内における
無駄をなくし、業務改善に努めてま
いります。

おも 想いDEフォト 2018

こんかい 今回は「ふれあいガーデン」を特集しました。ふれあいガーデン 2018/5/12 (土)



しょくいん せつめい う
職員から説明を受ける



はち つち い じゅんばん ま
鉢に土を入れてもらうべく順番待ち



つちいんひちゅう
土準備中

ひりょう ま りようしゃ
肥料を混ぜています。利用者さんも
せつきよくてき てつだ
積極的に手伝っています。



はなう かいし
花植え開始



みな ざっそう め てつだ
皆で雑草抜きのお手伝い
きれい
綺麗になりました！



かべがわ まんなか たね う
壁側と真ん中に種を植えました。
てまえ なえ う
手前は苗を植えました。



きゅうけいちゅう
休憩中



さいご みな
最後は皆でハイっ！チーズっ

いろど ゆた なら はなばな ころろ やす う たね はな さ たの
彩り豊かに並んだ花々に心が安らぎます。植えた種もこれからどんな花が咲くのが楽しみです♪

あんかけ焼きそば夕食会

2018/1/31 (水)

1月31日(水)にあんかけ焼きそば夕食会を開催しました。
 開催するにあたり、小樽で活動している「小樽あんかけ焼きそば親衛隊」のご協力を得て、あんかけ焼きそばを提供してもらいました。
 当日は、利用者さんと職員合わせて96名が参加し、出来立て熱々のあんかけ焼きそばに「美味しい!」と皆さん大喜びしていました。
 「小樽あんかけ焼きそば親衛隊」のみなさん、ありがとうございました。



もっと食べたい!



美味しい!



ご馳走さまでした!

「小樽あんかけ焼きそば親衛隊」とは?

小樽あんかけ焼きそば親衛隊は、小樽の隠れた魅力を発見し、様々な形で小樽をPRしていくことを目的とした市民団体です。
 小樽市民に永らく愛されてきたあんかけ焼きそばに象徴される小樽の名所・自然・人・歴史などをいろいろな形でお伝えしています。
 また、B-1グランプリにて、小樽のすばらしさを全国に発信しています。



内部研修を実施しました

法人の状況や、事業計画、防災計画についての説明会、AED(自動体外式除細動器)の取扱いについての研修を実施しました。



利用者さんの研修として、おきつ歯科医院さんにご協力いただき、歯科研修を実施しました。



(紙面担当/松本宏樹、丸山勝大、梶谷怜史) (デザイン担当/藤絵里香)

平成30年度 事業計画

I 法人の運営管理

- 理事会・評議員会の開催及び監査の実施
- 定款及び諸規程の整備
- 経営改善会議の運営
- 人材育成
- 各種委員会・会議の開催 ～ 虐待防止委員会・安全衛生委員会・自治会懇談会 等
- 各種研修の実施 ～ 虐待防止研修・防災研修・安全運転研修・役職員研修 等



II 福祉事業

- 就労支援の強化
- 利用者支援の充実
- 健康管理の徹底
- ニーズを組み入れた給食サービス
- 行事・スポーツ大会への参加

III 就労支援事業

- 工場設備の整備及び工事について
(1) ホテルリネン工場洗い場ドア交換工事
(2) 折半屋根軒先ルーフヒーティング設置工事
- リース資材等の購入及び管理の徹底
- 組織力の強化・向上について

平成29年度 決算報告

社会福祉法人北海道宏栄社

貸借対照表

平成30年3月31日現在 (単位:円)

資産の部		負債及び純資産の部	
I 流動資産	458,318,171	I 流動負債	63,105,535
II 固定資産	1,420,591,191	II 固定負債	31,293,070
1 有形固定資産	1,290,610,843	III 純資産	1,784,510,757
2 無形固定資産	0	1 基本金	3,754,750
3 投資等	129,980,348	2 国庫補助金等特別積立金等	199,966,294
		3 その他の積立金	115,803,800
		4 次期繰越活動収支差額	1,464,985,913
		(内、当期活動収支差額)	3,946,387
合計	1,878,909,362	合計	1,878,909,362

事業活動収支計算書

平成29年4月1日～平成30年3月31日 (単位:円)

科目	金額	科目	金額
I サービス活動増減の部		III 特別増減の部	
1 サービス活動収益	1,007,209,148	1 特別収益	3,063,690
2 サービス活動費用	974,344,345	2 特別費用	94,889
(内、利用者工賃、賃金総額)	(64,018,719)	特別増減差額	2,968,801
サービス活動増減差額	32,864,803	当期活動増減差額 (I + II + III)	33,946,387
II サービス活動外増減の部		IV 繰越活動増減差額の部	
1 サービス活動外収益	1,552,784	1 前期繰越活動増減差額	1,431,039,526
2 サービス活動外費用	3,440,001	2 当期末繰越活動増減差額	1,464,985,913
サービス活動外増減差額	▲ 1,887,217	3 その他の積立金取崩額	0
経常増減差額 (I + II)	30,977,586	次期繰越活動増減差額	1,464,985,913

※ 利用者工賃の一人当り平均月額 → 42,798円 (利用者総数106名)
ホームページに掲載しておりますので、ご覧ください。



新利用者さんの紹介



5人の新しい利用者さんを紹介致します。
今回は、「好きなこと」と、そのほかに「ひとこと」をいただきました。



久保田 浩章さん
所属 北海道宏栄社 (入所)

★野球・卓球をすること。
★体に気をつけて、風邪をひかないように。
よろしく願います。



戸田 栄治さん
所属 宏栄セルフ (通所)

★コーヒーを飲むこと
★作業するうえでお互い楽しくやりましょう。仲良く。
本田の乗用車が好き
★作業するうえでお互い楽しくやりましょう。仲良く。



仲良くしよう



五十嵐 悠人さん
所属 宏栄セルフ (通所)

★オセロ
ユーチューブを見ること。
★がんばります。



川島 みずきさん
所属 宏栄セルフ (通所)

★ドッジボール・漢字
★なかまとお話することをたのしみにきています。



苦米地 凌さん
所属 北海道宏栄社 (入所)

★ギターで長渕剛の曲を弾くこと
★環境に慣れるように頑張っています。



新職員紹介



獄 康さん
所属 管理課 (宿直員)

★釣り(沖釣り)
★入社したばかりですが、よろしく願います。



長原由加子さん
所属 生活支援課 (生活支援員)
★お散歩が好きです。
★よろしく願います。

表紙について

【作者紹介】

高橋 一文さん

○小樽市出身

○現在宏栄セルフを利用

- ・2015年より「雨の痕跡」というインスタレーションを市立小樽美術館「THEY展」で発表

- ・2017年第2回小樽市文化団体協議会 雪あがりジョイント事業

- ・A Crystals Night in Art Museum に出展

- ・2017年 小樽市アーティストバンクに登録

【作品紹介】

作品名「雨と虹に」

ヤンセンファーマ株式会社主催

「Heartカレンダーコンテスト2017」で優秀賞受賞

作品の背景の粒々は画用紙に水彩色鉛筆を塗り雨の降る野外でさらし濡らして乾かした雨粒の痕です。

その他、水彩絵の具やパステル、切り絵、貼り絵の手法を用いています。

雨という自然の中で自分自身を表現した円が喜んで虹色に輝いている様子を絵にしました。



編集後記

ふれあい第29号をお届けします。今年の春は全国的に暖かい日が続く、5月には早々と真夏日になるなど、この夏は暑い日が続くのかと思うと、クリーニング作業がメインの宏栄社では、利用者さんや従業員の健康が心配です。

今回の広報誌「ふれあい」は、経営改善会議の立ち上げやリスクアセスメント、手話や点字に対する取り組み、基本理念策定など、いつも増して盛りだくさんな内容になっています。

今号より、表紙や全体のデザインについても、利用者さんに参加してもらい、漢字にルビを振るなどの工夫もしました。これで今まで以上に、利用者さん主体の分かりやすい紙面になったのではないかと考えています。是非ふれあい第29号をお楽しみください。

(武田編集長)

(紙面担当/武田守、松本宏樹、幡野佳寿子、梶谷怜史)(デザイン担当/藤絵里香)

各施設のご案内



しゃかいふくしほうじん
社会福祉法人
〒047-0011

ほっかいどうこうえいしゃ
北海道宏栄社
おたるしてんじん ちやうめ ばん ごう
小樽市天神2丁目8番2号



電話代表 0134-25-1551 FAX 0134-29-3284

営業直通 0134-31-5625 FAX 0134-33-3178

ホームページ <http://www.koueisyua.or.jp/> メールアドレス selp@koueisyua.or.jp

(営業時間) ■平日 8:40~17:00 ■土曜 8:40~14:50 (定休日) 日曜、元日

障害者支援施設

北海道宏栄社

障がいのある方に、施設入所支援を提供しながら、日中活動の場として生活介護事業を提供する施設です。

●施設入所支援事業

快適な寮生活を提供します。施設内はバリアフリーで居室はすべて個室です。入浴や食事も提供します。

●生活介護事業

日中活動の場として、軽作業等の生産活動の機会を提供します。希望に応じて食事の提供も可能です。

障害福祉サービス事業

宏栄セルブ

障がいのある方に、自宅などから通っていただき、就労に向けてのサービスを提供する施設です。

●就労移行支援事業

一般の会社に就労を希望する方に、おおよそ2年間、施設内での作業訓練や事業所での実習を行うサービスです。

●就労継続支援A型事業

障がい理由で一般就労が困難な65歳未満の方に、施設との雇用契約に基づく就労支援を提供するサービスです。

●就労継続支援B型事業

一般就労が困難な方に雇用契約は結ばず、自分の希望や体調に合わせた就労支援を提供するサービスです。

●生活困窮者就労訓練事業

就労に困難を抱えた方に状況に応じた就労の機会を提供し、生活面や健康面での支援を行います。

相談支援事業所 あおば

障がいのある方など、不安や悩みに関する相談に応じ、安心して生活を送れるようお手伝いをする事業所です。

●一般相談支援事業

施設や病院を出て、地域で暮らすための地域移行支援・地域定着支援を行っています。

●特定相談支援事業 ●障害児相談支援事業

障がいのある方や児童に対して、障害福祉サービスを利用するための計画の作成や、一定期間ごとに評価(検証)を行い、計画の見直しやサービスの調整を行います。

(営業時間) 8:40~17:40 (定休日) 土曜、日曜、祝日

TEL 0134-27-4722 FAX 0134-33-1131
メールアドレス aoba@koueisyua.or.jp

福祉ホーム

宏栄社福祉ホーム

(居室数14室)

障がいのある方にバリアフリー対応の居室を提供します。Aタイプ(42.24㎡)とBタイプ(28.8㎡)があります。

TEL 0134-24-7551

宏栄社の所在地



施設の利用状況

(平成30年6月1日現在)

区分	定員	利用者数		
		男性	女性	合計
北海道宏栄社(入所)	54	43	8	51
日中活動生活介護	54	43	8	51
宏栄セルブ(通所)	10	4	2	6
就労移行支援	10	8	1	9
就労継続支援A型	10	8	1	9
就労継続支援B型	40	33	11	44

区分	居室数	利用中	空室
宏栄社	Aタイプ	6室(12名)	5室
福祉ホーム	Bタイプ	8室(8名)	7室

※各施設をご利用希望の方は、お問い合わせください。